

小5算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 77.3%

ねらい：これまでに学習した計算方法の定着度を問う。

分析と対策： 計算の順序に気をつけましょう。 小数の計算では小数点の位置に気をつけましょう。 積の大きさは、かける数とかけられる数の小数点の位置で考えることができます。 くふうして計算する練習をしましょう。

2 小数の文章題 71.8%

ねらい：文章題の内容を正確に読み取る力、また、小数の計算力を問う。

分析と対策： 使った量の合計に残りの量を足して求めます。 残りの量÷1日に使う量=使える日数になります。 ある数をはじめに求めてから正しい計算をします。「何倍」の文章題では、答えを求めるのに、かけ算をするのか、わり算をするのかよく考えましょう。

3 分数 75.0%

ねらい：分数の計算力を問う。分数のしくみや数の大きさを考えられるかを問う。

分析と対策： 分母が同じ分数どうしのたし算・ひき算では、分母はそのまま、分子どうしをたしたりひいたりします。 小数を分数になおすときには、その数が、0.1(10分の1)や0.01(100分の1)の何個分かを考えましょう。

解説のように小数になおしてくらべます。

4 三角形・四角形の角 68.5%

ねらい：三角形と四角形の角の大きさの求め方の定着度と応用力を問う。

分析と対策： 三角形の角の大きさの和は180度、四角形の角の大きさの和は360度です。五角形の角は540度です。平行な直線に他の直線が交わると等しい角ができます。二等辺三角形の2つの角の大きさは等しいです。また、折り返した図形にはかならず等しい角ができます。分かった角の大きさは図にかきこむと、問題を解きやすくなります。

5 三角形・四角形の面積 70.0%

ねらい：面積の求め方の定着度と応用力を問う。

分析と対策： 三角形の面積は底辺×高さ÷2で求められます。平行四辺形の面積は底辺×高さで求められます。

三角形の底辺は面積×2÷高さで求めることができます。台形の面積は解説の方法の他に、(上底+下底)×高さ÷2でも求めることができます。

三角形は底辺と高さの長さが同じならどのように形を変えても面積が変わりません。平行四辺形の面積から三角形の面積をひいた部分と、大きな三角形の面積から、平行四辺形の面積からひいたのと同じ三角形の面積をひいた部分にわけて面積を求めます。

全体の平均点は72.6点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。